

地域医療の最後の砦 山口大学病院が目指す 「安心」と「未来」



本院の重要な使命は診療、教育、研究の3つです。

これらの使命を達成するため、「一人ひとりの健康と安心の探求と実現」を理念とし、よりよい医療の提供、働きたくなる職場環境を目指して取り組んでいます。



Topics 大学病院改革プランを策定しました

医師の働き方改革に伴う医師の労働時間の適正化の推進と大学病院における教育・研究・診療という役割・機能を両立することを目的に「山口大学医学部附属病院改革プラン(2024年6月)」を策定し、ホームページで公表しました。

本院の改革プランは、大学全体の「明日の山口大学ビジョン2030」も踏まえつつ、病院長のリーダーシップのもと、運営改革、教育研究改革、診療改革、財務経営改革各プランを策定しています。くわしくは、病院ホームページよりご覧ください。

↓病院ホームページはこちら



Topics AIやシステムバイオロジー技術で医療技術を向上

山口大学大学院医学系研究科・医学部附属病院AIシステム医学・医療研究教育センター(AISMEC)は、医用AIとシステム医学を両立して推進する先進的なセンターとして2018年に設置され、医学部にてデータサイエンスを駆使した研究及び教育の中核を担っています。

また、疾患の管理と治療の改善に役立つ新しいツールの開発と実用、医療者や学生のスキルアップのためのVR(仮想現実)技術を活用した教育プログラムの開発と実施などを行っています。



←AISMECのホームページはこちら

Topics 「診療科等連携部門(バーチャルセンター)」の活動を強化

大学病院ならではの専門性を刻々と変わる医療ニーズに対応させるため、バーチャルセンターを設置し、各部門が連携したチーム医療を提供しています。

市民公開講座を開催するなど、地域の皆様に大学病院の治療を知っていただく取り組みも行っています。公開講座は、FMきららで放送したほか、YouTube山口大学病院チャンネルで配信しています。



↓YouTube 山口大学病院チャンネルはこちら



Topics YUME放課後交流会を開催

本院では、職員同士のコミュニケーションのきっかけづくりの場となる「YUME放課後交流会」を開催しました。会話のきっかけとなる各種イベントを用意。多数の職員に好評を得ています。

YUME放課後ワークショップの実施報告(R6.12.20開催)

✓安心して能力を発揮できる職場環境を創ること(部署との連携強化、心理的安全性の確保)を目的として、**職位や職種を超えた気軽なコミュニケーションのきっかけ**をつくる取組 (R6.11.26 サービス向上推進委員会承認/R6.12.4 病院職代会議承認)

2024.12.20
17:15 ~ 19:00
YUME放課後
ワークショップ

参加職種: 11職種 参加人数: 58名
[教員、看護部、助産師、管理栄養士、医師事務作業補助者、歯科衛生士、看護助手、技術職員、教務職員、CRC、事務職員]

リース作りで職種を超えた交流

参加者のほぼ全員が他の参加者と交流!
Q.他の参加者(会話)できましたか?(n=43)
交流できた42 交流できなかった1
Q.次回以降で実施してほしいこと(自由記述)
フラワーアレンジメント、ハーブ(リウム)、キャンディ、レゾークラフト、しめ縄作り、施設が参加しやすいもの等

Topics 連携協定を締結し県内の地域医療の発展を目指す

令和6年8月に公益社団法人山口県看護協会と本学附属看護実践教育センターは、地域構造の変化や高度化する医療と看護に関連する社会的要請に、的確に対応できる優れた看護職人材を養成し、地域医療の発展に寄与することを目的に連携協定を締結しました。

また、令和6年11月に、地方独立行政法人山口県立病院機構山口県立総合医療センターと山口大学は、県内総合診療医の育成、へき地・在宅医療の取組強化及び自治医科大学出身医師への学位付与など、キャリア形成支援に関する連携協定を締結しました。



Topics 厳しさを増す病院経営

国立大学病院は、教育、研究、診療機能を担う重要な機関であるとともに、安心・安全な医療を提供する、地域医療最後の砦としての役割を担っています。

一方で、医療の高度化に伴う高額医薬品等の使用による医療費の増加、物価及びエネルギー価格の高騰、働き方改革等による人件費の増加等の影響により、国立大学病院は厳しい財政状況下での経営を余儀なくされています。国立大学病院長会議記者会見資料によると、令和6年度の収支は、42国立大学病院のうち、25病院が支出超過の見込み(令和7年5月9日時点)となっています。

本院では、安心・安全な医療を将来にわたって提供するために、平成26年度から新病棟の建設や既存病棟の改修を進めていますが、物価及びエネルギー価格の高騰等により、工事費も高騰しており、現在大変厳しい経営状況にあります。この状況を打開するため、休日診療や医療材料の価格交渉等に病院一丸となって取り組んでいるところですが、安定的な病院経営のために皆様から力強いご支援をいただけますと幸いです。



←山口大学病院へのご寄附はこちら